

(倫理様式 2-2-1)

脳卒中患者に対する RAGT の有用性 ～傾向スコアマッチングを用いた歩行速度の比較検討～

1. 研究の対象

令和2年8月から令和8年2月までに当院回復期リハビリテーション病棟を退院した脳卒中患者の全症例。

2. 研究目的・方法

Hybrid Assistive Limb (HAL) 医療用下肢タイプを用いたロボット支援歩行訓練 (robotic-assisted gait training : RAGT) は、神経難病患者への有効性が示されており、診療報酬上も評価されていますが、脳卒中患者に対する有用性は十分に検討されておられません。本研究では、脳卒中患者における HAL を用いた RAGT の効果を報告し、介入方法を検討するための一助となることを目指していきます。

美原記念病院リハビリテーション部では、リハビリテーションを提供されたすべての脳卒中患者に関しデータベースを作成しています。今回の調査では、このデータベースに加え、年齢、1日あたりのリハビリテーション合計単位数、歩行自立から退院までの日数を用います。

本研究は、倫理審査委員会の承認後から令和9年3月31日までの間に実施します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：身体機能の情報、歩行速度、年齢、1日あたりのリハビリテーション合計単位数、歩行自立から退院までの日数 など

※個人が特定される情報は用いません。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

公益財団法人脳血管研究所 美原記念病院 リハビリテーション部
研究責任者 平石慧太

住 所：群馬県伊勢崎市太田町 366

TEL：0270-27-8813 FAX：0270-24-3359